

平成25年度施策評価表

作成年月 平成26年8月

分野名(章)	豊かな資源を生かした産業が根づくまちづくり	分野(章)番号	5
政策名(項)	広域連携による工業の振興	政策(項)番号	Ⅲ
施策名(目)	企業誘致に向けた立地環境の整備	施策(目)番号	①
担当課	商工観光課	担当課長	大槻 正儀

1. 施策の基本方針

施策目的	・工業の振興を推進するため、既存企業への支援強化、企業立地に向けた環境整備及び企業の誘致活動を積極的に行い、さらに、立地の優遇制度を拡充して企業が立地しやすくすることを目的とする。
------	--------------------------------------------------------------------------------------------

2. 施策の現状分析

施策の概況	施策に対するニーズ等(具体的事項)	施策を取り巻く環境(社会環境、国・県の動向等)							
	<p>・企業誘致は、地域経済の活性化、雇用創出などに即効的な効果があり、地域の様々な事業者にとって売上拡大をもたらすものとして強く望まれている。</p> <p>・東北放射光施設が本町に設置された場合の地域への波及効果は非常に大きい</p>	<p>・平成24年7月には、セントラル自動車(大衡村)と関東自動車工業(神奈川県)、トヨタ自動車東北(大和町)の3社が合併して「トヨタ自動車東日本(大衡村)」が発足し、東北が中部・九州に次ぐ国内第3の生産拠点として、今後ますます自動車関連企業の進出が期待されている。</p> <p>・東北放射光施設の誘致活動は、ここ1~2年が勝負となる。東北放射光施設が本町に設置された場合の地域への波及効果は非常に大きいものがあるので、引き続き協議会へ補助金を支出し、町一丸となった誘致活動を行う。</p>							
施策指標 (成果指標)	指標の内容	達成度(上段:目標 下段:実績)							
		H23	H24	H25	H26	H27	H27目標	備考(他団体状況含む)	
	主要 新増設企業数	目標			1社	1社	1社	1社	
		実績	1社	0社	2社				
		達成率			200%				
	参考① 新増設に伴う雇用増加数	目標			20人	20人	20人	30人	
		実績	9人	0人	8人				
		達成率			40%				
	参考② 製造品出荷額 (単位:万円)	目標			5,500,000	5,500,000	5,500,000	5,500,000	H25実績(H24の内容) ※H25年度の出荷額は H27年3月に結果が出る。
		実績	4,167,298	4,664,598	4,337,835				
達成率				79%					
参考③	目標								
	実績								
	達成率								
参考④	目標								
	実績								
	達成率								

3. コストの推移(行政資源投入の状況)

	平成23年度	平成24年度	平成25年度		平成26年度	平成27年度	
	(実績)	(実績)	(予算)	(実績)	(当初予算)	(見込み)	
事業費	12,937千円	2,980千円	14,276千円	10,121千円	94,616千円	14,616千円	
財源内訳	国庫支出金	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	県支出金	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	地方債	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	(うち過疎債)	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	その他特定財源	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	一般財源	12,937千円	2,980千円	14,276千円	10,121千円	94,616千円	14,616千円
従事者数	正職員	0.72人/年	0.77人/年	1.24人/年	1.24人/年	0.69人/年	0.69人/年
	臨時職員	0.00人/年	0.00人/年	0.00人/年	0.00人/年	0.00人/年	0.00人/年
人件費	正職員	4,848千円	5,249千円	8,450千円	8,450千円	4,700千円	4,700千円
	臨時職員	千円	千円	千円	千円	千円	千円
退職給与引当金	624千円	755千円	1,206千円	1,206千円	667千円	667千円	
トータルコスト	18,409千円	8,984千円	23,932千円	19,777千円	99,983千円	19,983千円	

4. 施策の評価

有効性の評価	施策成果の達成度	b	a 達成度は非常に高い b 達成度はやや高い c 達成度はやや低い d 達成度は低い
	[説明]		・企業立地支援事業については、新規企業が平成23年度に1社、平成25年度には2社と成果が上がっている。 ・従業者数については、予定したほど増加しなかった。
	施策成果向上の可能性	b	a 可能性は十分ある b ある程度可能である c 可能性はあまりない d 可能性はない
	[説明]		・立地を希望する企業に対する支援内容の拡大や 県の企業立地支援対策と連携することにより、成果の向上を図ることができると思われる。
	貢献度	b	a 貢献度は非常に高い b 貢献度はやや高い c 貢献度はやや低い d 貢献度は低い
[説明]			・企業立地支援は、新增設による雇用人数は多くないが、新規企業が立地するなど貢献度はやや高い。

5. 施策の課題

課題	<ul style="list-style-type: none"> ・原子力や津波の被害地として、福島県全域及び宮城県沿岸部に特化した有利な補助制度があることから、本町への企業誘致は厳しい状況にあるとともに、町外への企業流出も懸念される。 ・企業立地を検討いただくにも、工場用地が不足しており、具体的な立地検討に至らないケースがある。
----	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

6. 施策の方向性

総合評価	この施策の事業費を「拡大」して取り組んでいく	次年度以降方針	<ul style="list-style-type: none"> ・平成23年度から平成27年度までの5年間の期限で、企業立地奨励金の補助率を大幅に拡大したので、企業誘致のPRや企業訪問をこれまで以上に実施していく。さらに、奨励金といった補助金の伴うものだけでなく、個々の企業からの要望へも的確な対応を行う。 ・工場用地の造成に向けて取り組んでいく。 ・放射光施設については、引き続き町一丸となった誘致活動を行う
------	------------------------	---------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

【総合評価】 拡大、維持、縮小

なお、「総合評価」については、H26の事業費とH27の事業費を比較したのみの評価となりますので、「次年度以降方針」の内容とは異なる場合があります。

必ずしもこの事業費の比較の評価が事業内容に繋がるとは限りません。